

遊文通信

今回の遊文通信は…

- WEB チームのチャレンジ
——「すぐスール .com」をリニューアルしました

WEB チームのチャレンジ ——「すぐスール .com」をリニューアルしました

今年2月、オープンから17年目を迎えた当社の印刷通販サイト「すぐスール.com」のサイトデザインを一新しました。今回のリニューアルは、約1年をかけてすべて内製で進め、構成の見直しからデザイン制作、コーディングまで自社で行いました。

遊文舎では、情報発信のツールとして印刷のみではなく、ホームページやWEB関連のお手伝いが増えてきています。そこで今回のリニューアルを手がかりに、遊文舎のWEBチームの想い・現況を紹介させて頂くことにしました。



コーディネーターとしての視点

営業課インサイド リーダー 鈴木友紀



<https://www.sugusu-ru.com/>
すぐスールサイトを見る



印刷がますます身近になった時代に

近年は、オンラインで手軽に、しかも比較的安価に印刷を注文できるようになり、「少しだけ印刷したい」という個人の方にとっても、印刷は身近なものになりました。印刷用のデータさえあれば、スマートフォンやパソコンから、場所を問わず注文できる時代です。自分の考えや想いを、紙の印刷物として形にしやすくなったと感じています。

実際に、「すぐスール.com」をご利用いただくお客さまも、そういった方が多く、年代は学生の方から80代の方まで幅広く、印刷の目的もさまざまです。

日々お客さまと接する中で感じるのは、目的は違っても、「手元のデータを紙の印刷物として残したい」という想いは共通していることです。

そうしたお客さまの気持ちを忘れずに、丁寧に向き合っていきたいと考えています。

一方で、印刷通販の業界には大手サイトも多く、同じ土俵で正面から競争するのは簡単ではありません。だからこそ、「すぐスール.com」ならではの強みをどう活かし、自社サービスの存在を知ってもらい、どうしたら選んでいただけるかを常に考えながら、サイトづくりを続けています。

ネット印刷でも安心して相談できること

「すぐスール.com」は、無線綴じ冊子と中綴じ冊子を中心に、品質・納期・コストのバランスを大切にしながら、冊子印刷に絞ることで、より専門性のある対応を目指しています。

特に、ネット印刷でありながら、人の手による丁寧な対応を大切にしています。印刷に詳しくない方にも、できる限り分かりやすくサポートし、「ここなら安心して頼める」と思っただけのよう心がけています。

大切にしているのは、お客さまの“つくりたい”という気持ち

部数が1部でも、100部でも、1000部でも、印刷物に込められた想いの重みは変わらないと思っています。だからこそ、



株式会社

遊文舎

[大阪本社] 〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目17-31
TEL: 06-6304-9325 (代) FAX: 06-6304-4995
[東京支店] 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1丁目10-2 VORT 神田小川町Ⅱ 4F
TEL: 03-5357-1420 FAX: 03-5357-1421
[京都支店] 〒601-8106 京都府京都市南区上鳥羽北中ノ坪町2番地
TEL: 075-681-7748 (代) FAX: 075-672-5602

<https://www.yubun.co.jp/>

E-mail : info@yubun.co.jp

今回のリニューアルの目的

2010年にオープンし、これまでも自社でリニューアルを重ねてきました。直近では2022年3月に全面リニューアルを行いました。その後も運営を続ける中で、「もっと問い合わせや注文につながる、使いやすいサイトにしたい」という思いが強くなり、今回あらためて見直しを行いました。

リニューアルに込めた想い

今回は、TOPページと各アイテムページを大幅に見直しました。見た目のデザインを変えるだけでなく、必要な情報を整理し、サイト内で迷わずに目的のページへ進める導線づくりを意識しました。特に意識したのは、訪れる方の立場によって、必要な情報へ自然にたどり着けることです。

初めて訪れる方には、「すぐスール.com」がどのようなサイトで、どんな印刷を頼めるのかをきちんと知っていただき、そのまま問い合わせや注文につながるように構成しました。

一方、リピーターの方には、必要なページへすぐ進めるよう、



▲ TOPページは、印刷発注に必要な情報がすぐ見つかるよう、ファーストビューを意識して配置しました。

▶ 各アイテムの紹介ページでは、スマートフォン版も、小さな画面でも見やすく、情報を探しやすい配置にしています。



注文ページの位置や導線をより分かりやすくしています。

また、最近はスマートフォンで情報を検索し、そのまま注文される方も増えています。そこで、小さな画面でも見やすく、使いやすいことを意識しながら、必要な情報をしっかり掲載できるレイアウトにしました。

TOPページの動画は、そのまま活かしました

少し余談になりますが、TOPページに掲載している動画は、今回のリニューアルでもあえて変更していません。ネット印刷サイトのTOPページに動画を掲載している例は、あまり多くないと思います。それでも残したのは、多くの印刷通販サイトの中で、「すぐスール.comらしさ」として、見た方の記憶に少しでも残る存在にしたいという思いから、自分たちらしさをどう伝えるかを考えた結果、ここはそのまま活かすことにしました。

今後の取り組み・やるべきこと

AIの普及によって、ネット上での「検索」のあり方は大きく変わってきています。最近は、GoogleやYahooで検索すると、従来の検索結果より先に、AIの回答や要約が表示されることも珍しくありません。

これまでのインターネットでの集客では、検索結果で上位に表示されるためのSEO対策が重要でした。もちろん、今後もそれは大切ですが、これからはそれに加えて、AIに信頼できる情報源として取り上げてもらえるかどうか、サイトの価値を左右する要素になっていくと感じています。

これからは、お客さまが知りたいこと、やりたいことにきちんと応えられる情報を、わかりやすく届けていくことが大切だと考えています。変化に合わせてながら、「すぐスール.com」ならではの強みを活かしたサイトづくりを続けていきます。

WEB広告も内製化しました

制作課 WEB チーフ 川上拓也

サイトを見やすく整えるだけでなく、必要としている方に「すぐスール.com」を見つけてもらうための取り組みも欠かせません。そのひとつとして、現在はWeb広告の運用も社内で行っています。

集客を支える広告運用の取り組み

以前はWeb広告の運用を外部の会社に委託していましたが、「自社のサービスは自社が一番理解している」という考えから、自社での運用に切り替え、完全に内製化しました。その結果、外注時よりも良い成果を出すことができ、現在は継続して自社で運用を行っています。また、その過程で関連資格も取得しました。

日々、キーワードの見直しや広告文の調整などを行いながら、

少しずつ改善を重ねています。直近の3月には過去最高の成果を記録し、広告での成果が売上にもつながっています。

現在はGoogle広告を中心に活用し、配信結果を確認しながら、クリエイティブの差し替えや訴求内容の見直しを進めています。また、大きな変更を一度に行うのではなく、小さな改善を積み重ねながら、安定して成果につなげる運用を意識しています。

今後も状況に応じた見直しを続けながら、より良い結果を目指して取り組んでいきます。



編集後記

今回、「すぐスール.com」というサイトについて、あらためて振り返ることができました。サイトの見た目や使いやすさを整えるだけでなく、お客様にどう寄り添えるかを考えながら運営してきたことを、改めて実感しています。また、ごあいさつが遅くなりましたが、今号より編集を担当することになりました。この『遊文通信』を通して、「遊文舎らしさ」を少しでもお伝えできればと思っています。どうぞよろしくお願いたします。(すずき)

■ 今月の紙 アラベールFS スノーホワイト 菊判 76.5kg

● 用紙の特徴

やさしい手触りと自然な風合いが特長の非塗工紙です。表面加工をしていないため、紙本来の質感を楽しめ、やわらかく上品な印象に仕上がります。パンフレットなどの冊子類をはじめ、ポストカードや名刺など、落ち着いた雰囲気を出したい印刷物によく使われる用紙です。